

# 特別支援教室だより

令和8年7月吉日  
巡回拠点大杉東小学校  
特別支援教室通信

今年度の「特別支援教室だより」では、「楽しくなければ学校じゃない!」という本校の学校経営方針に合わせ、学校生活の土台となる「家庭」や「学級」でも楽しく過ごす経験をより多く積んで欲しいと考え、巡回指導教員が楽しめる遊びについて紹介いたします。

## 【 今回の遊び 】



## しりとりん



「しりとり」といえば、語尾に「ん」のつく言葉を言ってしまったら負けになってしまいますが、この「しりとりん」は逆に、語尾に「ん」のつく言葉のみで行う「しりとり」になります。普段は意識を向けない言葉を意識的に想像することで、いつもの「しりとり」とは違った言葉遊びをすることができます。

## 【 遊び方 】

- ①「しりとり」とほとんど同じです。
- ②語尾に「ん」のつく言葉が出たら、次の人は、「ん」の1つ前の文字が頭につき、語尾が「ん」になる言葉を言います。例:『み(か)ん』→『(か)い が ん』
- ③同じ言葉を言ったり、語尾に「ん」のつかない言葉を言ったりしてはいけません。

### ★終わりにひと工夫★

だれもが遊んだ経験があるであろう「しりとり」ですが、どうやって終わっていますか？『だれかが「ん」のつく言葉を言ったら終わり』というのはよく聞きますが、「気がついたら終わっている。」なんて声もよく耳にします。そこで、「しりとりん」の紹介にプラスして、終わりの工夫を紹介します。(普通のしりとりにも応用できます。)

#### 【協力しりとりん】

- ・目標を決める

➡〇分間以内の目標語数を決める。例:5分以内に、30の言葉が出せれば成功!!

- ・50音表の全ての音をつかう

➡五十音表を広げ、出た言葉をチェックしていく。例:『みかん』は「み」と「か」をチェック！  
全ての音にチェックがつけば成功!!

#### 【対決しりとりん】

- ・NGワードを言ったら負け

➡ひとり1つ、NGワードを決めて紙に書き、他の人には見せないようにします。

たれかがその言葉を言ってしまったら、紙を見せます。言ってしまった人は脱落します。

脱落者の決めたNGワードも残ります。さらに脱落者は1つか2つのNGワードを増やします。

最後まで脱落しなかった人が勝者です!!

本校には5名の巡回指導教員がいます。「特別支援教室」について、ご質問がございましたらご連絡ください。

また、本校のホームページに「特別支援教室だより」のバックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページのQRコードはこちら

